OMEPニュース

Vol. 43 No. 1 2010. 5

OMEP日本委員会事務局発行

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-2 B.Rロジェ T-1

日本保育学会気付

Fax. 03-3867-0668 http://wwwsoc.nii.ac.jp/omepjpn/

巻頭言

一人ひとりの思いを束ねてOMEP日本委員会の40周年と日本で行うアジア・太平洋会議を成功させましょう！

－今夏の世界大会への参加をバネに－

金田利子（会長・同朋大学）

OMEP日本委員会は今、40周年を迎え、その記念の集会と、アジア・太平洋地域会議（2011年8月於東京）の成功を結んで活動し、世界の子どもたちの平和を願うOEMPの「わたげ」を日本中に、アジア・太平洋に、そして全世界に蒔いていこうとしています。

活動の一つは、OMEP日本委員会40年の歩みをまとめて冊子にし、自らを振り返るとともに、多くの方々に読んでもらおうとしているものです。

もう一つは、20周年を迎えた国連・子どもの権利条約とその精神をもっと皆のものにしていこう、とりわけ第42条にあるように、子ども自身にこそ伝えようと、保育関係者の絵本づくりを通して、取り組んでいるものです。

また、この取り組みとアジア・太平洋地域の課題が響きあえるように、この地域の方々から、その地域のことを学ぶ取り組みにも力を入れてきています。折しも、保育界の関心もアジア・太平洋に向いております。ＯＭＥＰも共催団体として加わっているのですが、ここ数年の日本保育学会における国際シンポジウムにおいてもアジア・太平洋が取り上げられてきていることからも分かります。今年度は、元世界副総裁で現在シンガポールの会長をされている、ヒュイ・リン・チュアさんが講演されます。ＯＭＥＰではこの機会に東京でチュアさんを囲む会を催します。（p.2の「お知らせ」参照）こうしたことも、上記のことに結合していくものです。

私が会長になって3年目、最初に掲げた会員参加のOMEPという目標の一つがもう一歩進んでなかったのですが、津守先生（世界OMEP名誉会員、OMEP日本委員会元会長）の総会での提案がまさにこの願いを実現できる名案でした。それは「希望の花束」の活動です。保育へのあるいは保育者への希望を会員一人ひとりが一言でも良いので、自分の言葉で書いて、それを束ねて「希望の花束」にして日本から発信し、アジア・太平洋にそして世界にも広め、子どもたちに平和な未来を贈る輪にしていこうというものです。

今夏（8月11日～13日）スウェーデンのイエテボリで開催される世界大会のテーマは、Children-Citizens in a Challenged World（子ども：困難な世界に生きる市民）です。そのもとに三つのサブテーマがあり、その一つが「持続可能な発展のための教育」（ESD）であり、世界ＯＭＥＰの呼びかけでそのプロジェクトも進められています。それは様々な国の子どもたちが地球をきれいにしようとしているように見える絵を子どもたちに見せ、各国の子どもたちがどんな風に感じるか聞き取って、子どもの思いを持ち寄ろうというものです。この大会には、日本からもOMEP日本委員会会員として、また、その団体会員のグループとして、発表登録者も含めて、100人近い方々が参加されます。その報告や感想の語り合える場も持ちたいと思っています。嬉しいことに、世界大会に参加・不参加は問わず、これを機会に会員数が大きく伸びてきました。

今、世界には戦争や災害などで環境破壊を強め、子どもたちを悲しませている問題が絶えません。日本も含めてアジア・太平洋地域の子どもたちにとっても例外ではありません。それだからこそご一緒に希望の花束を大きくし、日本の会員を一層増やし、2011年（8月）「アジアにおける持続可能な発展のための幼児教育」をテーマに日本で開催されるアジア・太平洋地域会議を成功させ、子どもたちと共に美しい地球を平和で真に美しいところにしていこうではありませんか。会員の皆さん、できるところからぜひ参加してください。そのためのファンドレイジングも必要になってきていますが、様々な面からの皆さんの英知の結集こそが原動力です。共に力を合わせて参りましょう。

《目　次》

巻頭言「一人ひとりの思いを束ねてOMEP日本委員会の40周年と日本で行うアジア・太平洋会議を成功させましょう！」…… 1
2010年度OMEP日本委員会総会報告 …… 2
2010年度OMEP日本委員会公開講演会 …… 3
OMEP日本委員会40周年記念事業実行委員会から …… 4
日本保育学会大63回大会国際シンポジウムへのお誘い…… 5
世界大会のページ（1）世界大会速報…… 6
世界大会のページ（2）ESDプロジェクト進捗状況 …… 7
第26回OMEP世界大会inイエテボリ・スウェーデン最終案内/事務局便り …… 8